

2024年6月28日

株式会社カスミと協働のバナナを取り入れた 食育学習「食品ロス 食育プログラム」を2年連続で実施

株式会社日本アクセス（所在地：東京都品川区、代表取締役社長 社長執行役員 CEO：服部 真也）は、株式会社カスミ（所在地：茨城県つくば市、代表取締役社長：塚田 英明）と協働し、2024年4月から2025年3月にかけて、茨城県を中心に千葉県・埼玉県・栃木県の幼稚園・保育園にて、バナナを取り入れた食育学習「食品ロス 食育プログラム」を実施いたします。

このプログラムは2023年度に初めて実施し、多くの応募をいただき53カ所の幼稚園・保育園、1,243名の子どもたちにご参加いただきました。今年度は53カ所、1100名以上の子どもたちにご参加いただく予定です（※2024年6月時点）。この取り組みをとおり、食の大切さを子どもたちに伝え食品ロス削減を目指してまいります。



食育学習の推進について

（株）カスミ様では2003年より「5 A DAY 運動」*の取り組みを全社で開始し、その一つとして地域の子どもたちに向けた食育学習を実施しています。また、日本アクセスはファイブ・ア・デイ協会の正会員として、これまでも食育活動に協力してまいりました。今回の食育学習においてはバナナに関する学習内容のご提案と、子どもたちへのお土産や学習で使用する黄バナナ・青バナナの提供を行っています。

*「健康のために1日5皿分（350g）以上の野菜と200gの果物を食べよう」といった、一般社団法人ファイブ・ア・デイ協会による野菜・果物の摂取とバランスのよい食生活を推進する健康増進運動。

「食品ロス食育プログラム」の学習内容

テーマ：「食品ロスってなに？楽しく学び食べ残しを減らそう！」（学習時間：80分）

講師：株式会社カスミ 5 A DAY 食育インストラクター

内容：・食べ物の働きについての座学

- ・5 A DAYと日本型食生活について
- ・食品ロスについての紙芝居
- ・バナナクイズ
- ・段ボールコンポスト（つくば市環境衛生課が協力。つくば市内の保育園・幼稚園限定）
- ・スーパーの裏側がわかるDVD鑑賞
- ・バナナや食にまつわる絵本の配布

以上